

【分科会のテーマ・ねらい・報告者等】 30日(日)9時30分～15時30分

※報告テーマには仮題のものがあります。

第1分科会 高齢期を豊かに生きる

【ねらい】 現在「高齢者が豊かに生きる社会」がどんどん遠のき、生きていくだけでやっとという状況が進行している。無年金高齢者の存在、生活できない基礎年金、国民健康保険証のとりあげと医療費負担増、病院からの追い出し、後期高齢者医療保険という差別医療など「姥捨て山」的政策がとられている。介護保険は「サービスが自由に選択」出来るどころか、施設入所は待機者の増加で1～3年待ちというのが実態で、ホームヘルプサービスの利用抑制も進行している。社会的には独居高齢者の賃貸住宅の契約拒否問題、地域における閉じこもりや孤独死など地域福祉の課題も山積している。団塊の世代が高齢化の世代となり、高齢者問題はもっと深刻な矛盾をかかえていく。

こうした状況で高齢者の運動は高まり反撃も始まっているが、高齢者の問題は子どもの親扶養の問題でもあり、全国的課題に発展させる視点が重要である。また、疾病や介護予防政策の充実も真に豊かな高齢期を迎える基本に置きたい課題である。この分科会では、高齢者の人間性の回復、尊厳の確保のために何が必要かを明らかにし、何をすべきか、ポジティブに生きる事も含め問題提起していきたい。

【基調報告】「豊かさの条件」上坪 陽さん（日本高齢者 NGO 会議 議長）

【指定発言】「ライフワークを共有する楽しさ～より場をつくろう～」藤垣全弘さん（高齢者の施設づくりをすすめる近畿連絡会代表世話人）／「ミニディの実践と校区高齢者の支援」西野玲子さん（豊中市桜塚校区福祉会ミニディ「小さなくりの木会」責任者）／「高齢者の年金の実態」川畑周市さん（国家公務員労働組合大阪地区連合会前委員長・年金講師団講師）／「高齢者と安心の医療」眞鍋穰さん（阪南医療生協診療所所長・大阪健康福祉短期大学教授）／「地域の困難事例 地域高齢者の実態と課題」津田好子さん（生活協同組合大阪パルコープ福祉事業部サービス提供責任者リーダー）

第2分科会 子どもの貧困・権利・未来

【ねらい】 人生のスタートラインである子ども期の貧困は、子ども期だけでなくその人生に大きな影響をもたらすといわれています。また日本は、税や社会保障などが移転した所得再分配前と後で子どもの貧困率が逆転し、所得再分配後の方が貧困率が高まるという特異な状況にあります。

すべての子どもが安心して生活し成長できる環境が築かれるためには、福祉・保育・教育など子どもに関わる様々な領域で、子どもの貧困を根絶する取り組みが必要になります。しかし、児童扶養手当の削減や母子加算の廃止、保育所制度の「市場化」、就学援助制度の準保護児童家庭への国庫負担廃止による一般財源化など、子どもに関わる社会サービスは貧困解消の方向になってはいません。この分科会では、子どもの貧困に携わる様々な領域での実践報告に学びながら、日本における子どもの貧困根絶にむけた社会のあり方と実践方向について議論します。

【コーディネーター】垣内国光さん（明星大学教授）

【報告】「近年の児童相談所からみた子どもの貧困」仙田富久さん（京都府京都児童相談所職員）／「定時制高校に通う子どもと家庭を取り巻く現状」小西順治さん（大阪府立定時制高校教員）／「母子生活支援施設における母子家庭の子どもの実態とその支援」廣瀬みどりさん（母子生活支援施設東さくら園園長）／「子どもの貧困をとりまく現状と課題」高橋俊作さん（全京都生活と健康を守る会連合会事務局長）

第3分科会 障害者・家族の貧困と真の自立を問う

【ねらい】 現在の障害者・家族の暮らしの中にも、多くの困難が生起しているが、その要因として主に次の3点をあげることができる。①急速に進行する貧困がもたらす困難。②社会保障・社会福祉の量的抑制とアクセスの制限。③市場原理の導入による福祉の質の変化と福祉実践の変貌。

新自由主義的な経済政策の破綻が明らかになりつつある中であってもなお、政府は社会福祉「基礎構造改革」路線の継続・貫徹を図ろうとしており、上記に示した生活困難の発生因は、さらに質的・量的に拡大していくものと思われる。

そこで本分科会では、①政府の進める社会福祉「基礎構造改革」路線の行き着く先を見通しつつ、障害者分野で生起しているさまざまな問題を、老人や児童にかかる「制度改革」による暮らしへの影響と重ねあわせ理解すること。②社会福祉「基礎構造改革」路線から抜け出し、新しい社会福祉を構築していく力を、障害者・家族の暮らしの実態や福祉の実践現場から見出すことを目的に実施する。

【コーディネーター】塩見洋介さん（大阪障害者センター） 【助言者】山本耕平さん（立命館大学教授）

【報告】「相談支援現場からみた障害者の暮らしの貧困」江上直子さん（和歌山生活支援センター 麦の郷アドボカシーセンター 支援センター長）／「児童福祉法改定と障害児関連施策・制度の貧困」池添素さん（らく相談室）／「障害者の就労・自立・暮らしをめぐる状況と課題」石本悦二さん（はびきの園管理者）／「障害者・家族の高齢化による生活基盤の崩れにどう立ち向かうか」鳴川真弓さん（すみれ共同作業所 所長）

【費用】参加費（資料代含む） 一般・大学院生 5,000円 学部生・障害者 3,000円
 懇親会費（29日夕） 5,000円
 弁当代（30日昼） 1,000円（お茶付き）
 宿泊代 8,400円～（シングル1泊朝食付き）
 保育代（当日、実費をいただきます。）
 釜ヶ崎スタディツアー 2,500円
 （事務諸経費500円含む・8月31日希望者のみ・定員20名）

【申込み方法】第一次締切7月31日（金）、第二次締め切り8月17日（月）

★保育申込締切7月31日（金）

★分科会等が第2希望になる場合がありますので、7月31日までにお申し込み下さい。

★宿泊ご希望の場合は、お早めにお申し込み下さい。できるだけ集会参加とセットで宿泊をお申し込み下さい。

★当日も参加申込みを受け付けますが、資料等がお渡しできない場合がございます。

| | |
|-----------------------|--|
| ◆ 申 込 先 ◆ | <p>パインツアーリスト（担当 澁谷千沙 しぶたにちさ） 〒591-8037 堺市北区百舌鳥赤畑町1-8-4 新野村工業三国ヶ丘ビル2階 TEL 072-254-1020（営業時間9時～18時、土・日・祝休み） FAX 072-254-1305（番号をお間違えないように） E-mail: pinetourist@yahoo.co.jp</p> <p>①参加申込書に必要事項を記入し、FAX・郵便で上記にお送り下さい。 メールでのお申込みの際は、必要事項を漏れなくご記入下さい。 「総合社会福祉研究所」のホームページからもお申込みいただけます。 http://www.sosyaken.jp/</p> <p>②申込み内容の確認と費用（振込のご案内）を折り返しFAX・郵便で ご連絡いたしますので、指定の口座に費用をお振込み下さい。</p> <p>③ご入金確認後、8月14日（金）以降、参加券・懇親会券・弁当券等を郵送します。当日忘れずにご持参下さい。</p> |
| | <p><主催・お問合せ> 総合社会福祉研究所事務局 〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-12 総合社会福祉研究所気付 電話06-6779-4894 FAX06-6779-4895 http://www.sosyaken.jp/ E-mail: mail@sosyaken.jp</p> <p>★参加申込先は「パインツアーリスト」です。ご注意ください★</p> |

※参加証等はご入金確認後お送りいたしますが、間に合わない場合はFAX等で仮参加証等を発行します。FAX番号を必ずご記入下さい。

※分科会等が第2希望になる場合がございますのでご了承ください。

※万一キャンセルの場合は2009年8月20日（木）午後5時までにパインツアーリストへ必ず電話でご連絡ください。ご入金分は事務手数料を引いて後日返金いたします。

*8月21日～28日のキャンセルは、参加費・懇親会費・弁当代は返金できませんが資料集を後日郵送します。また、宿泊代はキャンセル料50%をいただきます。

*当日のキャンセルは、すべてご返金できません。

▲送信先▲ パインツーリスト (FAX 072-254-1305)

第 15 回社会福祉研究交流集会 in 大阪 (8/29・30) 参加申込書 (月 日)

| | | | | |
|------------------------------|--|---|-------------|-------------------|
| 名前 | フリガナ | 歳 | 男・女 | 一般・院生・学生・障害者 |
| | | 所属団体・職種 | | |
| ご連絡先(自宅・職場) | | ※お申込み確認はFAXで行います。必ずご記入下さい。 ※職場の場合は職場名の記入を忘れずにお願いします。 | | |
| 〒 住所 | | | | |
| TEL () | | FAX () | | ※FAX 番号を必ずご記入ください |
| 携帯 () | | E-mail : | | |
| ◆該当箇所にチェックまたは○印・必要事項をご記入下さい。 | | | | |
| 参加費 | <input type="checkbox"/> 一般 5,000 円 <input type="checkbox"/> 大学院生 5,000 円 <input type="checkbox"/> 学部生 3,000 円 <input type="checkbox"/> 障害者 3,000 円 | | | |
| 参加日程 | <input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 29 日のみ <input type="checkbox"/> 30 日のみ | | | |
| 釜ヶ崎ツアー | <input type="checkbox"/> 参加する(2,500 円事務諸経費 500 円含む) <input type="checkbox"/> 参加しない | | | |
| 分科会希望 | 第 1 希望 | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 | | |
| | 第 2 希望 | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 | | |
| 懇親会(29 日夜) | <input type="checkbox"/> 参加する(5,000 円) <input type="checkbox"/> 参加しない | | | |
| 弁当(30 日昼) | <input type="checkbox"/> 申し込む(1,000 円・お茶付き) <input type="checkbox"/> 申し込まない | | | |
| 宿泊 | <input type="checkbox"/> 申し込む→ <input type="checkbox"/> 29日(集会当日) <input type="checkbox"/> 前泊(28日) <input type="checkbox"/> 申し込まない | | | |
| | 希望ホテル番号 | 第1希望 | 第2希望 | 第3希望 |
| | *ホテルは下記からお選び下さい。満室になった場合などにはご希望に添えない場合がありますので、あしからずご了承下さい。 | | | |
| | ホテル名 | 最寄り駅 | | 料金 |
| | ①天王寺東映ホテル | JR天王寺駅北口より右徒歩 3分 | | 8, 4 0 0円 |
| ②天王寺都ホテル | JR天王寺駅東口より徒歩 1分 | | 1 2, 1 0 0円 | |
| ③APAホテル天王寺 | JR天王寺駅南口から歩道橋を渡り徒歩 2分 | | 1 0, 1 0 0円 | |
| 保育等 | <input type="checkbox"/> 保育 (保育は 7 月 31 日締切) <input type="checkbox"/> 車いす介助 | | | |

記入欄 受信 連絡 入金確認 発送